

第20回 バトントワーリングコンテスト

実施要項



キャプテンわん・アンちゃん
(C) ゆず華・(財) 横浜市スポーツ協会

日 程 2025年11月24日（月振）

会 場 横浜市金沢スポーツセンター

主 催  横浜市バトン協会

目次

大会概要	P. 1
共通実施規定	P. 2
全国共通規定演技に関する実施規定	P. 2~3
6種目演技に関する実施規定	P. 3
選手権オープンに関する実施規定	P. 4
神奈川オープン・チームコンテストに関する実施規定	P. 5~6
申込要領	P. 7

大会概要

【大会名称】 第20回バトントワーリングコンテスト

【日 時】 2025年11月24日(月振) 11:00~18:00(予定)

【会 場】 横浜市金沢スポーツセンター 〒236-0011 横浜市金沢区長浜106-8

【主 催】 横浜市バトン協会

【大会事務局】 〒235-0042 横浜市磯子区上中里町443-7 横浜市・神奈川県バトン協会
FAX 045-772-5510 メールアドレス kanagawabaton13@yahoo.co.jp

【後 援】 (公財)横浜市スポーツ協会、横浜市にぎわいスポーツ文化局、日本バトン協会関東支部
(申請中)

【実施種目】 全国共通規定演技 (入門・初級・中級・上級)
6種目演技 ソロトワール (入門・初級・中級・上級)
トウーバトン (初級・中級・上級)
ダンストワール (初級・中級・上級)
ソロストラット (初級・中級・上級)
ペア (初級・中級・上級)
スリーバトン (初級・上級)
選手権オープン (ソロトワール・トウーバトン・ダンストワール・ソロストラット・ペア・スリーバトン)
神奈川オープン キンダーディ部門
チームコンテスト バトン・ポンポン (入門・初級・中級・上級・最上級)

【趣 旨】 当協会は、学校や地域社会における競技バトン・ポンポンの普及発展及び資質の向上を推進しております。

本大会は、年1回神奈川県下の選手が一同に会し全国共通規定演技、6種目・チームコンテストにおいて、初心者から参加ができ、入門、初級、中級、上級と段階を経て正確な演技を習得し、選手権へと可能性の広がる夢の大会を目指としています。

【案内図】



【最寄りの交通機関】

- 京浜急行線『京急富岡駅』下車 徒歩17分
- シーサイドライン『並木中央駅』下車 徒歩7分

ご来場の際は、公共の交通機関をご利用下さい。

※当日体調のすぐれない方は参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。
なお、その場合の参加費の返金は致しません。

共通実施規定

1. 出場資格

- (1) 参加者は、原則として、日本バトン協会に、2025年度構成員登録していること。
登録申込については、一般社団法人 日本バトン協会のホームページ(<http://www.baton-jp.org/>)をご確認の上、各種申込・登録のページからご登録をお願いいたします。
- (2) 2025年度日本バトン協会構成員は参加に際し、構成員ワッペンを着装のこと。
- (3) **1選手の個人種目出場は、2種目までとする。※タイムスケジュールは例年と異なる場合がございます**
- (4) 神奈川オープン キンダー部門・チームコンテストに関しては未登録団体の参加も可能といたします。

全国共通規定演技に関する実施規定

1. 部門に関する規定

- (1) 部門は下記の通りとするが、参加申込みの人数により学年別に変更することがある。
男子は、女子の各部門に含める。
- ① U-6(未就学) ② U-9(小学校低学年) ③ U-12(小学校高学年) ④ U-15(中学校)
⑤ U-18(高等学校) ⑥ O-19(大学・一般)

2. 内容に関する規定

- (1) 演技内容の詳細：全国共通規定演技 2009年改定版 参照

(2) 使用曲

全国共通規定演技 (入門・初級・中級・上級) レインボーマーチ 1分

3. 演技に関する規定

- (1) 演技人数：1名、演技に使用するバトン：1本
(2) 演技スペース：横7m×縦7mを目安とするが、会場により級・年齢によって若干狭くなる場合もある。
(3) 演技種目：ソロトワール入門・初級・中級・上級
(4) 演技内容
- | | | |
|---------------|-------------------------|--------------------|
| ①入門 | 全国共通技能検定 | 6級～5級の内容による規定の振り付け |
| ②初級 | 全国共通技能検定 | 6級～3級の内容による規定の振り付け |
| ③中級 | 全国共通技能検定 | 6級～2級の内容による規定の振り付け |
| ④上級 | 全国共通技能検定 | 6級～1級の内容による規定の振り付け |
| (5)コスチューム(衣装) | 自由(スポーツのイメージであることが望ましい) | |

4. 演技順に関する規定

- (1) 演技順は大会実行委員会により決定する。

5. 審査に関する規定

(1) 審査基準

審査内容	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
バトンテクニック ・正しい操法でできているか ・リズムが一定で安定しているか ・パターンが正確か ・なめらかにトワリングできているか	操法を理解し、正確に実施している	操法は理解しているが、実施は不安定である	操法の理解が未熟で、実施は不正確である
ボディーテクニック ・正しい姿勢でできているか ・フリーハンドを意識できているか ・正しいフットワークでできているか ・正しいボディーワークでできているか	動作を理解し、正確に実施している	動作は理解しているが、実施は不安定である	動作の理解が未熟で、実施は不正確である
パフォーマンス ・自信のある演技ができているか ・楽しい表情で演技できているか ・身だしなみが整っているか	自信のある演技	自信のある演技に持続性がない	自信のある演技に欠ける

(2) 評価基準

金賞… バトンテクニックがAで、他の2項目にCが無い場合

銀賞… 金賞と銅賞以外の評価については、すべて銀賞

銅賞… バトンテクニックがBで、他の2項目がCの場合、バトンテクニックがCの場合

6. 表彰に関する規定

(1) 金・銀・銅にて表彰する。

(2) 日本バトン協会認定の賞状と副賞を授与する。

6種目演技に関する実施規定

1. 部門に関する規定

(1) 部門は下記の通りとするが、参加申込みの人数により学年別に変更することがある。

男子は、女子の各部門に含める。

ソロトワール

- ① U-6 (未就学) ② U-9 (小学校低学年) ③ U-12 (小学校高学年) ④ U-15 (中学校)
⑤ U-18 (高等学校) ⑥ O-19 (大学・一般)

ソロトワール以外

- ① U-12 (小学校) ② U-15 (中学校) ③ U-18 (高等学校) ④ O-19 (大学・一般)

未就学部門についてはソロトワール入門・初級・中級・上級のみ行う。

2. 内容に関する規定

(1) 演技内容の詳細

「関東バントワーリングコンテスト演技内容の手引き(2017年度改訂版)」を参照のこと。

サンプルルーティンの演技も可(サンプルルーティンについては関東支部HP参照のこと)

種目	グレード	曲目	時間	備考
ソロトワール	入門・初級	明日へのステップ	1分10秒	※全日本選手権に同じ
	中・上級	トゥーバトン・スリーバトン&アスペシャル	1分30秒	
トゥーバトン	初級	明日へのステップ	1分10秒	※全日本選手権に同じ
	中・上級	トゥーバトン・スリーバトン&アスペシャル	1分30秒	
ダンストワール	初級	Summer Rain	1分04秒	※全日本選手権に同じ
	中・上級	輝きの時	1分34秒	
ソロストラット	初級	明日へのステップ	1分10秒	※全日本選手権に同じ
	中・上級	Strut March	1分33秒	
ペア	初級	明日へのステップ	1分10秒	※全日本選手権に同じ
	中・上級	トゥーバトン・スリーバトン&アスペシャル	1分30秒	
スリーバトン	初級	明日へのステップ	1分10秒	※全日本選手権に同じ
	上級	トゥーバトン・スリーバトン&アスペシャル	1分30秒	

3. 演技順に関する規定

(1) 演技順は大会実行委員会により決定する。

4. 審査に関する規定

(1) 審査基準

「関東バントワーリングコンテスト演技内容の手引き」による。

(2) 評価基準

審査基準により、金・銀・銅にて決定する

5. 表彰に関する規定

(1) 金・銀・銅にて表彰する。

(2) 神奈川県バトン協会認定の賞状及び副賞を授与する。

選手権オーブンに関する実施規定

1. 部門・年齢に関する規定

神奈川県独自の年齢区分とする。

また、全ての種目において性別区分は行わない。

(1) ソロトワール

① U-9 (小学校低学年) ② U-12 (小学校高学年)

③ U-15 (中学校)

④ U-18 (高等学校)

⑤ O-19 (大学・一般)

(2) トゥーバトン・スリーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール

※ペアについては2人の内、年齢が上の人の部門とする。

① U-12 (小学校)

② U-15 (中学校)

③ U-18 (高等学校)

④ O-19 (大学・一般)

2. 内容に関する規定

(1) 演技内容の詳細

☆ 選手権6種目と同様に個人の演技レベルを日本バトン協会のレンジに基づき適切な点数評価をします。

レンジ表

<u>フェア</u>	[0.0~2.9]	基本的なトワリングとボディーワークの習得レベル
<u>アベレージ</u>	[3.0~4.9]	基本からの展開が見られるレベル
<u>グッド</u>	[5.0~6.9]	3モードの開発が見られ、バラエティーが増すレベル
<u>エクセレント</u>	[7.0~8.9]	正確で、質の高いトワリングとボディーワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
<u>スペリア</u>	[9.0~10.0]	すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

(2) 種目・使用曲

ダンストワールは年齢区分によって課題曲が異なります

種目	曲目	時間	備考
ソロトワール	Valiant Edge	1分45秒	※全日本選手権に同じ
トゥーバトン	トゥーバトン・スリーバトン&ペースペシャル	1分30秒	※全日本選手権に同じ
ダンストワール	(U-12・U-15) 輝きの時	1分34秒	※全日本選手権に同じ
	(U-18以上) Celebration	1分33秒	※全日本選手権に同じ
ソロストラット	Strut March	1分33秒	※全日本選手権に同じ
ペア	トゥーバトン・スリーバトン&ペースペシャル	1分30秒	※全日本選手権に同じ
スリーバトン	トゥーバトン・スリーバトン&ペースペシャル	1分30秒	※全日本選手権に同じ

3. 演技順に関する規定

(1) 演技順は大会実行委員会により決定する。

4. 審査に関する規定

(1) 審査員は日本バトン協会のレンジにより、点数にて明記する。

(2) 審査方法は日本バトン協会の審査方式とする。

(3) 審査員は1名*オープンのため、このコンテストではペナルティはありません。

5. 表彰に関する規定

(1) 神奈川県バトン協会認定の賞状及び副賞を授与する

(1位~3位入賞者に賞状と副賞)

表彰式は行わず、オープン結果についてはホームページにてアップする。

神奈川オープン（キンダー部門）に関する実施規定

1. 年齢に関する規定 (1) 未就学以下とする。
 2. 演技に関する規定 (1) 1人で演技する事。演技内容、手具は自由とする。(手具なしでの参加も可)
 3. 音楽に関する規定 (1) 関東 6種目入門・初級 課題曲 [明日へのステップ 1分10秒]
 4. 表彰に関する規定 (1) すべて優秀賞を授与する。
 5. コスチュームに関する規定 (1) 自由とする。
-

神奈川オープン チームコンテストに関する実施規定

1. 部門に関する規定

- (1) 部門は下記の通りとする。
 - ① 学校部門 ・小学校/中学校/高等学校/大学
 - ② 一般部門 ・ジュニア (2025年度中学生以下による構成)
・シニア (2025年度高校生以上、または以下を含むメンバーによる構成)
 - ③ 人数は4名以上とする。

2. 内容に関する規定

- (1) 演技
 - ①衣装、装飾等に国旗の使用は不可とする。
 - ②(ア) 1人1本のレギュラーバトンまたは1人1組のポンポンを使用のこと。
但し、演技中において複数本の使用は可とする。
 - (イ) 器物の使用は不可とする。バトンにおいては「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」を参照。
- (2) 使用曲
 - ① 使用曲は自由とする。但し、国歌及び国歌を編曲された楽曲の使用は不可とする。
 - ② 曲の長さは次の通りとする。(短くても可)
入門・初級 2分30秒程度
中級・上級・最上級 3分30秒程度
 - ③ 使用曲は、CD-Rに複製にして当日持参すること。(CDを読みこまないデッキがあるためバックアップを用意すること。)
市販のCDは1曲のみの使用であれば可
尚、編集する場合は、音楽録音使用許諾を受けたものとする。
 - ④ 演技曲のスタート及びストップの合図は、登録引率者の1名が音響席にて行うこと。
 - ⑤ 入退場については曲なしとし、係員の指示に従うこと。
- (3) 演技フロア
 - ① 演技フロアは縦15m×横20mで、5mのポイントがある。但し、全てを使用しなくてもよい。
 - ② 天井の高さは12.5m、体育館センターにワイヤーが縦に通っています。(構成上注意が必要)
 - ③ 演技フロアへの入場は出場メンバーのみとする。
*出場メンバー数に則した登録引率者と補欠は実行委員会が指定した導線を使用すること。

(4) 入退場

- ① 演技フロアへの入退場は実行委員会の指定した入場口から入場し、退場口より退場すること。
 - (ア) アナウンスの合図により、速やかに入場すること。
 - (イ) 演技フロアへの再入場・追加入場は禁止する。
 - (ウ) 演技終了後は、速やかに退場口より退出すること。
*正面演技ラインより前方側の使用は原則として禁止する。

3. 演技内容

バトン各級（入門・初級・中級・上級）は、関東バトントワーリングコンテスト演技内容手引きに準ずる。
最上級は上限なし。ポンポンの内容に関しては事前に事務局へ確認する。

◇各級の演技内容（演技内容の範囲参照）※各級の上限範囲を挙げているもので、全て行うものではない。

4. 審査内容

- <入門・初級> ・手具とボディの正確さ ・ドロップやミスのない演技 ・チームワーク
- <中級・上級> ・手具とボディの正確さ ・フォーメーションの正確さ ・ドロップやミスのない演技
 - ・ユニゾン ・チームワーク ・音楽の解釈
- <最上級> ・手具とボディの正確さ ・フォーメーションの正確さ ・ドロップやミスのない演技
 - ・ユニゾン ・チームワーク ・ステージング ・フロアデザインや空間利用
 - ・音楽の解釈 ・自信のある演技

5. 登録引率者

- (1) 登録引率者は、出場メンバー15名以下は2名まで申請することができる。
※音響の合図を行う1名を含む。
出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができる。
- (2) 出場メンバー・補欠・登録引率者が一般観客席に入る場合は、入場整理券が必要となる。
但し、未就学団体等、特別に必要と認めた場合には登録引率者の人数を増やすことができる。

6. 成績

- (1) 100点法にて採点し、金・銀・銅の成績をつける。(審査員の平均点)
- (2) 入門～最上級 金賞…75点以上 銀賞…70点以上 銅賞…70点未満
- (3) 実施要項の規定に反した場合は、審査対象外とすることもある。

7. 表彰

各チームに、金・銀・銅のいずれかの賞状を授与する。

8. その他

- (1) 参加資格の補則 ① 大会参加に要する経費は、参加団体の負担とする。
② 納入された参加費は、振込ミスであっても返却しない。
③ 当日チェックイン時において、出場メンバーの変更は登録補欠メンバーのみ認め
る。但し、出場メンバー数は登録申請人数内であれば減ることは認める。
④ 当日チェックイン後に人数が減る場合は実行委員会に申し出ること。
- (2) 本大会における演技に使用する楽曲の録音編集に関しては、著作権使用法を遵守すること。
① 演技曲は版元に使用許諾を行い、その音源使用許諾証明書を提出すること。
② 演技曲録音は日本音楽著作権協会より、録音許諾を受けること。
- (3) 出場順は、実行委員会が抽選の上決定し、各団体へメールにて連絡する。
- (4) 本規定の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。

申込要領

1. 参加申込

(1) 参加希望のある団体は下記のアドレスにメールにて参加申込書のフォーマットを請求すること。
E-Mail アドレス sankakanagawa@yahoo.co.jp

(2) フォーマットに必要事項を記入し、**2025年10月24日(金)**までに上記アドレスに返信する。

2. 参加費

(1) 全国共通規定演技 (入門、初級、中級、上級)	2,500 円／種目
(2) 6種目演技	
入 門： ソロトワール	2,500 円／種目
初 級： ソロトワール・トゥーバトン・ソロストラット・ダンストワール	2,500 円／種目
スリーバトン	
初 級： ペア	3,000 円／組
中 級： ソロトワール・トゥーバトン・ソロストラット・ダンストワール	3,000 円／種目
上 級： ソロトワール・トゥーバトン・ソロストラット・ダンストワール	3,000 円／種目
スリーバトン	
中級・上級： ペア	4,000 円／組
(3) 選手権オープン (6種目) :	3,500 円／種目
	4,500 円／組
(4) 神奈川オープン キンダ一部門:	2,000 円／種目
(5) チームコンテスト	
団体参加費 入門 3,000 円 初級 3,000 円 中級 4,000 円 上級 4,000 円 最上級 4,000 円	
個人参加費 1名 500 円	

費用は、以下の①②③いずれかによりお振込みください。締切 [2025年10月24日(金)]

※一度納入された参加費は原則として払い戻しません。

【振込先】

- ① ゆうちょ銀行間送金 : 記号 10240 番号 94763211
- ② 他金融機関からの振込を利用される場合 : 店名 ○二八(ゼロニハチ) 店番 028
預金種目 普通預金 口座番号 9476321
- ③ 払取扱票からの振込み : 口座番号 00270-0-138071

※共に **振込先口座名 神奈川県バトン協会**

※振込みされる方の口座名は参加申込書に必ず記載してください。

※振込み口座番号はお間違いのないようお願いいたします。

☆入場整理券・記録用撮影証については、エントリー数により申請枚数を実行委員会の方で決めさせていただきます。